

「令和4年度太陽光発電設備メンテナンス研修」のご案内

太陽光発電設備のメンテナンスを事業として検討するための全体像を修得することを目的として、設備の保守点検項目や、発電量の低下防止・草刈り・パネル洗浄・パネルのリユースなど様々な情報を網羅した研修を実施します。

また、入門編では、県内メンテナンス事業者から、事業参入のきっかけ・業務内容等について紹介しますので、新規参入を検討している方はぜひご参加ください。

開催日時・会場

入門編

対象：太陽光発電設備の電氣的点検業務の未経験者またはあまり経験のない方（太陽光発電設備の主な機器名称などは知っている方）

開催日：11月1日（火）
時間：9時20分～15時50分
場所：

【座学研修】

・宮城県仙台合同庁舎10階西側
1001会議室
(仙台市青葉区堤通雨宮町4-17)

【実地研修】

・宮城県仙台合同庁舎
屋上太陽光発電設備

実践編

対象：太陽光発電設備の電氣的点検業務経験者（入門編の同業務に関する内容を理解している方）

開催日：11月2日（水）
時間：9時50分～16時40分
場所：

【座学研修】

・美里町役場南郷庁舎多目的ホール
(遠田郡美里町木間塚字中央1番地)
* 実地研修会場へは徒歩移動

【実地研修】

・新エネルギーO&M協議会
東北研修センター発電所

※ <入門編>と<実践編>両方の受講をお薦めしますが、経験者の方は<実践編>のみの参加可とします。

申込詳細

- 1 受講料：無料（研修会場までの往復交通費は参加者負担）
- 2 対象：宮城県内の事業者（事業としてメンテナンスに取り組みたい方で、基礎・技術を網羅的に学びたい方）
- 3 定員：30名/各回（先着順） ※原則1社3名まで。4名以上の申込みは、事前に相談ください。
- 4 申込締切：10月25日（火）17時00分（定員に達し次第、申込締切）
- 5 申込方法：下記URLまたは右記QRコードの申込みフォームからお申込みください。
<https://forms.gle/N23k91N1TnkyFgkNA>
- 6 講師（敬称略）：
(一社)新エネルギーO&M協議会 専務理事 大門敏男, ミナト電気(株) 代表取締役 佐々木俊輔,
(株)アイテス 製品開発部 藤本 秀樹, (株)エナジービジョン 代表取締役 奥山 恭之,
一級建築士事務所 Span Structural Design 代表 大熊 一弘
- 7 その他：
 - (1) 申込みから当日まで
 - ・開催1週間前に受講票(会場案内含む)をメールでお送りします。印刷の上持参してください。
 - 雨天決行とし、荒天等により実地測定ができない場合は内容を変更して開催します。
 - ・申込者は、原則座学と実地研修の両方を受講することとし、両方受講した方には修了証を交付します。
 - (2) 研修参加時の注意事項
 - ・当日はヘルメットを持参し、作業着や運動靴等動きやすい服装でお越しください。
 - ・仙台合同庁舎には公共交通機関でお越しください。お車の場合は近隣有料駐車場に駐車願います。
 - ・昼食や飲み物は各自でご用意ください。ごみは各自でお持ち帰りください。
 - ・参加にあたっては、感染予防対策を徹底いただき、研修中はマスクを着用願います。
 - ・発熱等の症状がある場合の参加はご遠慮ください。



問合せ先：一般社団法人新エネルギーO&M協議会 事務局

E-Mail：info@pvom.jp TEL：03-5809-3366 FAX：03-3488-5367

入門編 11月1日(火)

座学研修

時間	内容
9:20-9:30	開会 事前説明
9:30-10:10	関係法令・メンテナンス概論【Ⅰ】(大門) 1 電気工作物の区分と安全措置義務 (含2022年6月成立の改正電気事業法により追って実施される区分の変更) 2 事業計画策定ガイドライン (保守点検, 看板・柵設置の義務, 設計/完成図書の保管, 事故報告等) 3 発電事業者にとって必要なメンテナンスとは(概論)
	休憩(10分)
10:20-11:20	メンテナンス事業への参入きっかけおよび業務の実際(佐々木) 1 自社(宮城県太陽光発電保守点検事業者データベース)登録第1号の事業参入きっかけおよびその後の展開 2 実施中の具体的な業務に沿って, (1)実施手順 (2)点検時に使用する機器 (3)点検事例(目視・電気測定)
	休憩(10分)
11:30-12:30	電氣的点検とパネルの不具合等の発電への影響(基礎)(藤本) 1 パネルの種類と構造 2 パネルの不具合等の発電への影響 3 保守点検ガイドラインとインピーダンス測定 4 自社のインピーダンス測定機器(ストリングチェッカー・パネルチェッカー)による点検(測定)の実施方法 5 住宅向け保守点検と測定事例

12:30-13:30 昼休み

実地研修

13:30-13:40	事前説明
	屋上の発電設備へ移動(徒歩10分)
13:50-15:00	実地研修(佐々木・藤本) サーモカメラ, ストリングチェッカー・パネルチェッカーおよびIV測定器の使い方(異常ストリングおよび異常パネルを特定する流れ)と実施デモ
	会議室へ移動(徒歩10分)
15:10-15:30	アンケート記入, 修了証の交付
15:30-15:50	名刺交換および個別相談会

実践編 11月2日(水)

座学研修

時間	内容
9:50-10:00	開会 事前説明
10:00-10:30	関係法令・メンテナンス概論【Ⅱ】(大門) 1 2022年6月成立の改正電気事業法により追って施行される小規模発電所の保安規制強化 2 発電事業者にとって必要なメンテナンスの詳細
10:30-11:10	パネルの不具合等とその発電への影響(藤本) 1 結晶系パネルのクラスタ故障(事例と発電への影響の考え方)と薄膜系パネルのバイパスダイオードの短絡 2 直流点検とクロスチェック
11:10-11:40	構造計算とは(大熊) 1 構造計算とは 2 主なチェックポイント
	休憩(10分)
11:40-12:20	発電電力量の管理と雑草対策(奥山) 1 発電電力量の管理 (短期変動と長期的傾向)と回復事例 2 雑草対策
	休憩(10分)
12:30-13:00	メンテナンスに必要なその他の業務(佐々木) 1 パネル洗浄とその効果測定 2 停電時の自立運転 3 カラスの落石対策

13:00-14:00 昼休み

実地研修

14:00-14:10	事前説明
	発電所へ移動(徒歩20分)
14:30-15:40	実地研修(佐々木) 1 目視点検のポイント(含、標識・柵扉) 2 接地抵抗測定、絶縁抵抗測定 3 草刈時の設備への安全対策 4 損傷パネルの仕分け(リユースチェッカー)
	会議室へ移動(徒歩20分)
16:00-16:20	アンケート記入, 修了証の交付
16:20-16:40	名刺交換および個別相談会